



人口減少時代のまちづくりを考える

～都市の集約化の議論を超えて～



日時 2017年6月14日(水) 14:00～17:20

場所 名古屋都市センター11階ホール

■目的・主旨

人口減少社会や都市縮小課題に対して、立地適正化計画の策定が進むなど、都市の集約化の議論が活発である。しかしながら、結局、人口減少時代とその社会にあって、都市生活はどうなるのか、どうあるべきか、といったライフスタイルの具体的なイメージは明快に見えていない。また、そうした議論も多くはない。しかし、人口は減るものの人々の生活ニーズはさらに多様化することが想定され、これに伴う生活空間の多様化に 대응することが必要不可欠である。これは今後の「生活の質」をどう維持・改善するのかという議論とも密接である。このような問題意識から、本公開シンポジウムでは、持続可能なまちづくりの実践事例を解題しながら、今後のあるべき生活空間やまちづくりを討論する。すなわち、人口減少時代のまちづくりをポジティブに討論することを目的とする。

■プログラム

- 14:00～14:05
開会挨拶 野嶋慎二 (福井大学)
- 14:05～14:15
主旨説明 浅野純一郎 (豊橋技術科学大学)
- ▼講演
 - 14:15～15:00 (東洋大学:野澤千絵)
-----人口減少時代のライフスタイルとまちづくりの課題(仮)
 - 15:00～15:20 (飯田まちづくりカンパニー取締役事業部長:三石秀樹)
----地方都市中心市街地の持続可能なまちづくり展開とは(仮)
 - 15:20～15:40 (犬山市まちづくり株式会社常務:井川光雄)
-----歴史的資源を生かしたまちづくりと中心市街地の再生
 - 15:40～16:00 (呉市建築指導課課長:板橋新吾)
-----危険空き家の撤去と既成市街地の再編(仮)
- 16:00～16:10 休憩
- ▼パネルディスカッション
 - 16:10～17:10 コーディネータ:浅野純一郎 パネラー:4名
-----人口減少時代のまちづくりを考える
 - 17:10～17:20 まとめ 浅野聡(三重大学)

■主催 (公社)日本都市計画学会中部支部
■共催 (公財)名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター



本講演会は、都市計画CPD認定プログラムです。

[申込方法] メール: tokeigakkai@nui.or.jp [締切] 6月7日(水) [定員] 100名・先着順無料